

# まちの話題



7/1 金  
**(株)富士精機製作所が進出  
～進出協定書に調印～**

株式会社富士精機製作所が、堀切工業団地(山内町三間坂)に進出することが決定しました。

新工場では、主に、切削工具を製造・販売する予定で、武雄市にとって製造業では、4年ぶりの企業進出協定となります。

同社は7月6日に操業開始、20数名の新規雇用を計画されています。



7/1 金  
**武雄市有害鳥獣対策追払い犬  
「公務犬(こうむいん)」を任命**

近年、市内で有害鳥獣による被害が広がっていることから、武雄地区有害鳥獣広域駆除対策協議会(樋渡啓祐会長)では、農業・生活被害対策として、2匹の犬を追払い犬として任命しました。

任命された2匹は、野生獣類の追い払いに必要な訓練を受け、武雄市内で活躍する予定です。



6/8 水  
**「地域の伝統文化」として認定  
南片白浮立保存会(橘町)**

南片白区浮立保存会が明治安田クオリティオブライフ文化財団から50万円の助成を受けました。

同会は、毎年市内数か所で奉納を行うほか、地区の小学生に浮立を伝承する活動を行っています。会長の石橋さんは「世代を超えて継承していきたい」と意気込みを話されていました。



7/2 土  
**がん撲滅推進講演会**

東京大学医学部附属病院の放射線科准教授で武雄市市政アドバイザーの中川恵一先生が「日本のがんと放射線」と題し、山内農村環境改善センターで講演されました。

中川先生はがん緩和ケア診療の第一人者であり、がん撲滅のためにアドバイスをいただいています。



6/28 火  
**がん予防推進啓発書籍が寄贈されました**

九州ひぜん信金およびアフラックから武雄市へ「がん予防推進啓発書籍」が贈呈されました。

三者は、平成22年7月に「がん撲滅推進に関する協定書」を締結しており、がん撲滅推進に向けての取組として今回の書籍寄贈となりました。

## 人の動き



平成23年6月末日現在

総人口	51,284人
男	24,311人
女	26,973人
世帯数	17,281世帯

武雄町	16,341人 (+156)
橘町	2,712人 (-48)
朝日町	5,738人 (+30)
若木町	1,865人 (-49)
武内町	2,632人 (±0)

東川登町	2,468人 (-37)
西川登町	2,104人 (-52)
山内町	9,290人 (-101)
北方町	8,134人 (-70)

( ) は平成22年6月末日との増減

